

「新型コロナウイルスによって暴かれた私」

篠田法道

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、日本国内も緊急事態宣言が発令され私たちの生活や経済にも大打撃を与えている中、私達自身も人としての在り方を問われているように思います。

以前報道されている中に必要以上に物の買い占める人、誰彼構わず怒っている人、SNS等でデマを流す人などはまさしく新型コロナウイルスによって普段私達が隠し持っている人間の三毒（貪・瞋・痴）が曝け出されていっているようにも思えます。

例えば在庫が家にあってもマスクが欲しい、アルコール消毒が欲しい、ティッシュが欲しいと執着する貪欲。

今回の新型コロナウイルスの原因はあの国が悪いとか、政府の対応が悪いとか、周りの人に対して咳をするな！とか怒り狂う瞋恚。

誰が何を根拠に発したかもわからないような情報に振り回され、ティッシュが無くなるから買わなくては！あそこの人は感染したらしいよ！などと真実を見失い、自分を見失ってしまい物事に対して正確な分別がつかない愚痴。

私たちは日々多くの情報が入れば入るほど不安になり恐怖にかられ、我先に買占め

をしようとお店に並び、割り込まれた、買えなかったと腹を立て喧嘩をして、周りの人は感染していないかと疑い、自分のことに対しては言い訳しながら自粛をしない。結局、自分自身がずっぴり三毒に侵されていることに気付くのではないのでしょうか？

新型コロナウイルスによって人が変わったのではなく、新型コロナウイルスによって人間の本質が曝け出されているのではないのでしょうか？

本当に怖いのは新型コロナウイルスよりも人間なのかもしれません。確かに新型コロナウイルスはとても怖いですが、マスク、手洗い、消毒等の予防はとても大切です、様々な対策も考えないといけません。しかしその前に自分の中にある三毒（貪・瞋・痴）を消毒することによって、私たちが本当にすべき行動は何なのか？を考え落ち着いて行動することが本当に大切な事であり、今、私たちが問われている事なのではないのでしょうか。